

**B-2**

**5 S 現場改善実践講座**

**2 日コース**

- 対 象 : 製造部門等の管理・監督者、生産技術スタッフ、現場改善推進者、国内外工場改善指導者、間接部門の改善担当スタッフ
- 講 師 : 埼玉県生産性本部 研修講師、中小企業大学校 講師  
有限会社コンサルティング ベル オフィス  
代表取締役 鈴木 規男 氏
- 会 場 : 埼玉建設会館 研修室 (さいたま市浦和区高砂3-10-4 JR浦和駅西口徒歩8分)
- 定 員 : 20名
- 参加費 : 会員 25,920円 (8%税込) 一般 31,320円 (8%税込)
- ※講師費・テキスト資料代・昼食弁当代等を含みます。

■ 開催日程

第17回 2019年11月14日 (木) ~15日 (金)

※両日とも10:00~16:30

■ 開催趣旨・研修のねらい

現場改善の手法は種々ありますが、簡便で誰もが納得できる手法の一つが5 Sによる現場改善です。しかしながら、判りやすい考え方のため、往々にして皮相的な対応に留まりがちで長続きせずに元に戻ってしまい、行き詰まり状態になってしまう傾向があります。

- 本講座では、5 S活動の本来の意義を理解し、自社現場の問題点の本質を明らかにし、併せて改善を実践できるように「現場改善ストーリー」を作成します。
- また、生産現場だけでなく、管理部門、間接部署の改善をも目指す「本物の5 S」の実践的な展開法を解説します。

★本講座の特色：参加にあたり事前に自職場の問題点と思われる個所の写真（またはデジタルプリント）を持参いただき、それをもとに「各自の職場の改善」演習を行います。

※写真は、研修終了後お持ち帰りいただきますので外部への流出はございません。

■ 講座内容

1日目	2日目
1. オリエンテーション 2. 生産活動と現場改善 ①生産活動の基本 (生産ピラミッド) ②5 S活動による生産基盤づくり ③現場改善~5 S活動、目で見える管理、3 M改善 3. 5 S活動のポイント ①本質5 Sとみせかけ5 S ②整理、整頓、清掃のポイント (5 S改善) ③清潔、躰のポイント (5 S維持管理) ④事例紹介 4. 演習「各自の職場の問題点発見」 * 持参した職場の写真をもとに問題点発見	5. 目で見える管理 ①目で見える管理とは ②目で見える管理のパターン ③事例紹介 6. 3 M (ムリ、ムダ、ムラ) 改善 ①3 M (ムリ働き、ムダ働き、ムラ働き) とは ②事例紹介 7. 5 Sを定着させる定点撮影方式 ①定点撮影とは ②定点撮影方式の進め方 ③定点撮影方式の特色 (ビジュアルモチベーション) 8. 演習「現場改善ストーリーの作り方」 * 1日目に発見した職場の問題点の改善案検討

(昼食休憩 両日とも12:00~13:00)